

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	8月	1日	記入者	橋詰輝己		
調査者名	大谷	小倉	亀田	鈴木	仲谷	橋詰	

調査対象先	弘願寺(こうがんじ) 高野山真言宗						
所在地	吉野郡吉野町吉野山2591				電話番号	0746-32-3855	
代表者 調査対応者	本光良秀(ほんこう りょうしゅう)住職						
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件	重文:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input checked="" type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	
	今後の予定	
	要望	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input checked="" type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input checked="" type="checkbox"/> その他(本堂が江戸期で古いので不安はある)
	今後の予定	特に考えていない
	要望	特に無し

防火対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	消火器8本は設置。火災報知器は取り付けていない。町内に火災用の消火栓が近くにある。
	今後の予定	特に無し
	要望	特に無し
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先 弘願寺(こうがんじ) 高野山真言宗

獣害・白アリ等の対策

① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	阿弥陀如来(県指定文化財)像は平成5年の調査の時に害虫の駆除処理を行った。本堂のシロアリ対策は行っていない。
③ 今後	今後の予定、要望	特に無し

弘願寺の山門



弘願寺の本堂



阿弥陀如来立像(実物の撮影は不可に付き、寺の資料より)

本堂に消火器が設置



あみだぶつらい  
**本尊 阿弥陀如来立像**  
 鎌倉時代 文応元年(1260年)6月晦日 建立  
 願主 重深  
 仏師 井賞 (一説には井賞) 善派仏師  
 奈良県指定文化財 平成5年3月5日指定  
 ご真言 オン アミタ テイゼイ カラウン



寺近くの町内に設置された消火栓とホース

【調査票記入者(橋詰輝己)の感想】



吉野山の町特有の狭い地域に住宅が密集し道路も狭く、火災でも発生した場合は大変である。お寺もその辺は十分に気を付けている。近くには消火栓も道路の各所に設置してある。